

看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 改訂版 2022（1日研修）

【研修目的】	看護管理者が看護補助者の活用推進のために必要な知識や考え方を理解し、安全で効率的な業務実施体制整備に活用することができる。
【研修目標】	(1) 看護補助者との協働において看護職と看護補助者の役割と責任が理解できる (2) 効果的・効率的な看護を提供するための業務実施体制の整備の方策が理解できる (3) 看護補助者の確保の方策と労働環境整備の方策が理解できる (4) 看護職及び看護補助者の教育体制の整備の方策が理解できる

時間	科目名（テーマ）／内容	到達目標	講師
9:20～	・ オリエンテーション:		事務局
【講義】 9:30～	1. 看護補助者の活用推進の背景	1) 看護補助者の活用の必要性が述べられる	日本看護協会
	2. 看護補助者の位置づけ ・ 看護補助者の雇用・活用に関する法律 ・ 看護補助者の制度的位置づけ ・ 診療報酬における看護補助者の位置づけ ・ 看護補助者の背景	1) 看護業務を看護補助者と役割分担するための法的課題を理解できる 2) 看護補助者を取り巻く現状と課題が理解できる	
	3. 看護補助者との協働に関する基本的な考え方 ・ 看護チームにおける看護職の役割と責任 ・ 看護補助者の業務内容・業務範囲の考え方	1) 看護職と看護補助者が協働する際の基本的な考え方が理解できる 2) 看護職と補助者の役割と責任が理解できる	
	4. 業務実施体制の整備 ・ 看護師の行う指示 ・ 業務基準・手順の整備 ・ 情報共有の方法 ・ 自施設の課題抽出および共有小ワーク	1) 効果的・効率的な看護を提供するための業務実施体制の整備の方策が理解できる 2) 看護補助者に適切な指示を出す際の留意事項について理解できる 3) 自施設における業務実施体制の課題が明確となる	
	5. 教育体制の整備 ・ 看護管理者・看護師への教育	1) 協働のための看護職に必要な教育・研修の内容について理解できる	
	6. 看護補助者の労働環境の整備及び確保等 ・ チーム医療を担う一員としての体制づくり ・ 安全に就業できる職場環境の整備 ・ 看護補助者の雇用形態と処遇 ・ 確保・定着の取り組み ・ 自施設の課題抽出および共有小ワーク	1) 安全に就業できる職場環境の整備の方策が理解できる 2) 雇用形態と処遇、指示命令系統について理解できる 3) 確保定着のための方策が理解できる 4) 自施設の課題が明確となる	
	7. 看護補助者の育成・研修・評価 ・ 看護補助者への研修の重要性 ・ 必要な教育体制や教育内容 ・ 自施設の課題抽出および共有小ワーク	1) 看護補助者に必要な研修内容について理解できる 2) 看護補助者の準備性に応じた教育方法等について理解できる	
	・ 演習の説明		
【演習】 13:30～	8. 看護補助者と協働のための体制整備に関する課題に対する対策案の作成 ・ 看護補助者と協働のための体制整備に関する課題を講義 4～7 の中から一つ選び、グループで課題の共有および整理 ・ 課題に対する対策案について、グループで PDCA サイクルの視点で作成 ・ 対策案の共有	1) 体制整備に関する課題について、多様な対応策に気づくことができる	県協会

【備考】研修を修了した者には、研修修了証を交付する